

所得税法特講

選択 2単位

萩原 正幸

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、わが国の所得税の仕組みを体系的に捉えた上、重要な項目、規定について詳細に学習します。さらに実務上の観点からの問題、課題を踏まえ、代表的な判例について検討を行います。

2. 授業の到達目標

- ・所得税の仕組みを体系的に理解する。
- ・所得税の重要項目の内容を理解し、具体的な計算方法を修得する。
- ・実務上の問題点を踏まえ、重要な判例の争点を考察する。

3. 成績評価の方法および基準

授業への貢献度とレポートの内容を考慮し、総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

岩崎建久 租税法 税務経理協会

参考文献

実習指導の際、適宜紹介する。

5. 準備学修の内容

所得税の各項目の制度の趣旨、内容または判例の概要を参考文献を読み、確認しておいてください。

6. その他履修上の注意事項

実務上の観点から、実践的な内容を取り入れますので、特に税務に興味がある院生、現在税務に就かれている院生の参加を期待します。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンスー所得税の特色・所得の概念、納税義務について
- 【第2回】 重要項目の研究ー所得の種類
- 【第3回】 重要項目の研究ー各種所得の内容、計算①
- 【第4回】 重要項目の研究ー各種所得の内容、計算②
- 【第5回】 重要項目の研究ー課税の特例、収入金額
- 【第6回】 重要項目の研究ー必要経費
- 【第7回】 重要項目の研究ー必要経費、損益通算
- 【第8回】 重要項目の研究ー所得控除①
- 【第9回】 重要項目の研究ー所得控除②
- 【第10回】 重要項目の研究ー税額計算
- 【第11回】 重要項目の研究ー源泉徴収
- 【第12回】 重要項目の研究ー申告、納付
- 【第13回】 判例・裁決例の研究①
- 【第14回】 判例・裁決例の研究②
- 【第15回】 判例・裁決例の研究③